

2019年6月14日
商工中金

中国経済開発区との一連の業務提携について

中堅・中小企業の海外展開形態が一層多様化するなか、商工中金は、中国に進出あるいは関連ビジネスを行う中小企業に対するソリューション提供の強化を目的として、以下4つの現地経済開発区(※)と業務協力に関する覚書を締結しました。

中国は目覚ましい経済成長を遂げていますが、環境規制の導入や投資ルールの改定等、事業環境の変化が著しく、進出企業は安定的に事業が行える工業用地や現地のビジネスパートナーを求めています。商工中金は、日系企業誘致に積極的で支援体制の整っている経済開発区との提携により、中小企業の中国進出検討段階から事業拡大や移転ニーズまで幅広くサポートしていきます。

(※)経済開発区とは、1984年移行の改革開放政策の一環として、外資と技術の導入を目的に指定された対外開放区のこと。

1. 業務提携先

① 南通市経済開発区(江蘇省)

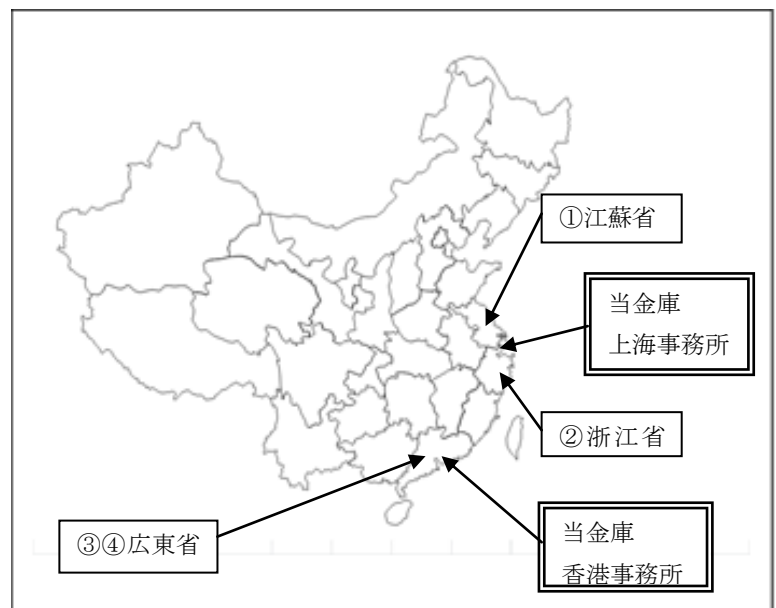
江蘇省南通市の開発区管理当局。1984年設立。最初に認可された国家級経済技術開発区14か所の一つであり、揚子江デルタの中核開発区の一つ。主な産業は自動車、工作機械、情報関連など。

締結日:2019年4月15日(月)

② 平湖経済開発区(浙江省)

浙江省平湖市の開発区管理当局。1996年設立。2013年に国家級経済技術開発区に昇格。食品、主な産業は自動車、工作機械など。

締結日:2019年4月17日(水)



【参考】商工中金のお取引先のうち、中国における拠点数は2,600ヵ所超。



人を想う。未来を想う。
商工中金

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK

③ 佛山市南海区経済促進局(広東省)

広東省佛山市南海区の企業誘致促進当局。2004 年設立。区内に国家級ハイテク開発区
の他、日系中小企業向けの園区等、各産業テーマ別の多様な環境を提供。主な産業は
自動車部品、電子機器、機械設備など。ホンダやデンソーの他日系 98 社が進出。

締結日：2019 年 6 月 4 日(火)

④ 広州開発区投資促進局(広東省)

広東省広州市の開発区誘致促進当局。1984 年設立。中国で最初に認可された国家級経
済技術開発区 14 か所の一つ。主な産業は自動車、電子・情報通信、化学工業など。三菱
電機その他、日系 134 社が進出。

締結日：2019 年 6 月 11 日(火)

2. 提携内容

- 日系企業の中国投資促進に関する情報交換
- 各経済開発区の特性に応じた日系企業の進出支援
- 進出後の企業に対する業務展開の支援

【参考】商工中金の海外拠点・海外提携機関(2019 年 6 月 14 日現在)

<p>【海外拠点】 (支店) ・ニューヨーク支店 (駐在員事務所) ・上海駐在員事務所 ・香港駐在員事務所 ・バンコク駐在員事務所</p>	<p>【海外提携機関(主な連携地域)】(※職員派遣) ・タイ王国 投資委員会(タイ)※ ・バンコック銀行(タイ、ベトナム)※ ・バンク・ネガラ・インドネシア(インドネシア)※ ・交通銀行(中国) ・スタンダード・チャータード銀行(アジア) ・フィリピン共和国 貿易産業省(フィリピン) ・リザール商業銀行(フィリピン) ・ベトナム外国投資庁(ベトナム) ・上海市外国投資促進センター(中国 上海市) ・<u>南通市経済開発区(中国 江蘇省)</u> ・<u>平湖経済開発区(中国 浙江省)</u> ・<u>広州開発区投資促進局(中国 広東省)</u> ・<u>佛山市南海区経済促進局(中国 広東省)</u></p>
--	--